

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表: 令和 6年 2月 14日

事業所名 子どもの家エラン

保護者等数(児童数) 19 回収数 18 割合 95%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94% (17)	6% (1)			・室内も園庭も広く余裕を持って活動できると思います。 ・元気に体を動かすことが屋内外でできます。	引き続き、お子様の成長に合わせて、より適した活動スペースが確保できるよう、配置を検討してまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	88% (16)	11% (2)			・他で教われないような細かなアドバイスを受けさせて頂いています。 ・産休の先生やお辞めになってしまった先生がいて人数が減って大変そうではありません。 ・今は一時的に少ないが仕方ない状況かと思う。	年度途中の職員の産休や退職・急病で保護者の皆様にはご不便ご心配をおかけしました。しかし、必要な人員配置は確保したうえで運営しております。安定した職員確保と、職員に対する専門知識の研修に努めてまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94% (17)			6% (1)	・一人ひとりの子供達がわかりやすい工夫をしてあり園庭に危ないと感じる点もないので安心して通わせています。 ・子どもそれぞれが次の行動へ自分で考えて動けるように分かり易く表示されています。	引き続き、お子様がわかりやすく活動しやすい空間設定を心掛けてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94% (17)			6% (1)	・いつ伺っても清潔で除菌なども毎日しっかりとできてきれいな園です。 ・陽の当たりが良く暖かくて明るい部屋で過ごせています。	新型コロナウイルスは5類に指定されましたが、引き続き感染防止に注意を払い、清掃消毒に力を入れ、心地よく過ごしていただけるような空間づくりに努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100% (18)				・相談事業所の杉並区役所のほうで作成しているので○にしました。 ・色々アドバイスを頂けています。 ・いつもとても詳しく子どもをちゃんとみて考えてくれていると感じています。	今年度、作成した児童発達支援計画を説明する時期が遅れてしまったご家族がありました。次年度はご説明時期が遅れないよう注意していくとともに、引き続き、お子様と保護者のニーズをお聞きしながら、ご家庭・クラスでのご様子も併せてアセスメントを行ったうえで、個別支援計画を作成していきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100% (18)				・杉並区役所で作っているのわからないが大丈夫だと思います。	今年度、作成した児童発達支援計画を説明する時期が遅れてしまったご家族がありました。次年度はご説明時期が遅れないよう注意していくとともに、引き続き、児童発達支援ガイドラインに基づき、お子様に合った具体的な支援内容の設定を行ってまいります。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100% (18)				・支援計画を超えてより細かな指導を日々一人一人にしていると思います。	支援計画に沿った支援が行われるよう、職員間で十分に情報共有し、お子様に合った支援が行えるよう努めます。
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	88% (16)	11% (2)			・集団、個別ともに色々、幅広く経験をさせたり、苦手分野も皆が楽しく取り組めるよう配慮を常にしていると思います。 ・毎回工夫されています。	引き続き、支援計画に沿った内容で、お子様が楽しく活動できるようなプログラム作りに努めてまいります。

保護者への説明等	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33% (6)	5% (1)	27% (5)	33% (6)	・途中入園のためわからないが今年度も感染症流行などが続いていたので、そういう状況を思うと急いでしなくてもよいと思います。 ・イベント等できようだが参加するときに交流がある。 ・幼稚園に通っている子のクラスなので。	午前(通園)クラスについては、近隣の公園に遊びに行った際に遊具の順番待ち・砂場遊び等で事業所外とのお子さんと自然な形で交流する機会があります。今後、近隣保育園との交流の機会を持てるよう計画していきます。感染症には引き続き十分注意して参ります。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94% (17)	6% (1)			・見学時、入園時ともに丁寧に説明していただきました。	引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	94% (17)			6% (1)	・前期、後期ともに説明時期にいなかったのではありません。	支援計画は、児童発達支援ガイドラインに基づき、お子様一人一人に合わせて作成しております。今年度、作成した児童発達支援計画を説明する時期が遅れてしまったご家族がありました。次年度は時期が遅れることの無いよう注意し、引き続き保護者と内容を確認しながら作成し、ご納得いただける支援計画を作成してまいります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	94% (17)			6% (1)	・ペアレントトレーニング、勉強会など本当に充実しています。 ・たくさんの勉強会等があって支援が充実しています。 ・1月から行われる予定。	今年度は保護者勉強会として、先輩お母さんのおはなし会(就学・就労など)や職員を講師とした勉強会を行いました。また、午前クラス・午後クラスともペアレント・プログラムを実施しています。来年度も引き続き保護者様のニーズに合った勉強会内容と、ご参加しやすい実施形態を検討していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94% (17)	6% (1)			・園長先生はじめ、先生方が子どもの日々の様子によく気づいて下さり、園や家庭での様子を共有して下さりよりよい状態になるよう具体的に考えてくださいます。 ・送迎の際に一日の出来事を伝えて頂いています。 ・連絡帳やノートを使っていつも細やかな伝達があります。	引き続き、連絡帳などの書面と面談などの対面双方で、お子様の日常の様子、成長の様子を保護者とときめ細かく伝えあえるよう努めてまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94% (17)	6% (1)			・面談以外にもLINEや自由ノート、送迎時など相談しやすい環境を整えて下さっています。 ・多くの経験をもとに、総合的に相談させて頂いています。	通園クラスでは親子登園日での面談を月1回実施しています。それ以外にも、送迎時、連絡帳やLINEや交換ノートなど、ご相談いただけるさまざまな形を用意しています。引き続き、保護者の方に安心してご相談いただけるよう、職員の専門性の向上に努めてまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	83% (15)	5% (1)	5% (1)	5% (1)	・参加したいと思える保護者向けの勉強会や季節の行事の見学など、他の保護者さんと子供達の成長を見守る機会があり有難いです。又、時間も丁度よいと感じます。 ・交流の機会をたくさん設けて頂いて来年同じ小学校へ行く保護者の方と連携が就学前にとれるようになって助かりました。 ・午後のプログラムの状況で特に必要ではないので気にしていない。	通園クラスでは様々な行事の前後に保護者懇談会や交流会を行い、保護者同士つながりが持てる機会を設定しました。通所クラスはクラス時間中別室でお待ちいただく中で、保護者同士交流を持っていたいました。また、利用者全体に向けた保護者勉強会や、クラスごとの保護者勉強会も実施し、その中でお互いの情報交換ができるよう場を設定しました。卒園児の保護者から就学(支援学校・支援級・支援教室)前後の話を聞く会も昨年度に引き続き実施しました。次年度以降も、利用者保護者同士のつながりに加え、卒園児の保護者ともつながりを持って、お子様の現在・未来について語りあえるような企画を計画してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94% (17)	6% (1)			・日々の子どもの小さな困難さや親の困りごとにも真剣に向き合ってください。	お子様や保護者からのご相談・お申し入れに対して、速やかに対応できるよう、事業所・法人双方で体制を作ってまいります。

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94% (17)	6% (1)		・本人も保護者も不安がないように常に迅速にご対応して下さっています。連絡帳以外の情報共有も充実しています。	お子さんに対しては、絵・写真・文字など、口頭以外の方法でも意思疎通できるような手段を取り入れています。保護者に対しては、通園クラスでは連絡手段として電話やメール、LINE、連絡帳とスマイルノート(保護者と事業所の交換ノート)を用意し、今年度は訪問リハビリの方とも保護者を通じてノートを交換して情報共有を行いました。通所クラスでは連絡帳と直接顔を合わせてのお話に加え、場面に応じてお手紙やメールを使って情報共有を図っています。引き続き、お子様・保護者の方と十分にコミュニケーションできるような配慮を心掛けていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	77% (14)	5% (1)	16% (3)	・配布物の内容やお知らせもわかりやすく、LINEでも情報発信等して下さっているので園のことを身近に感じることができています。又、昨年度の保護者さんの方の事業所評価もHPでみて入園の参考にさせて頂きました。 ・毎月お便りがあります。活動内容だけでなう子供達の変化を知ることができます。	月1回発行の「エラン通信 はばたき」や書面等のお知らせに加え、通園クラスでは活動の写真を月に1回鍵のかかるWEBアルバムにアップロードしたり、動画で配信する試みも行っています。保護者勉強会も当日参加できない方向けに配信や後日のビデオ視聴の機会を設けています。引き続き、さまざまなツールを通じて保護者に活動内容を把握していただけるよう努めてまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	94% (17)		6% (1)	・外部への写真掲載の時は必ず確認がある。	引き続き、個人情報の管理については徹底してまいります。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	83% (15)	16% (3)		・入園のしおりに細かく記載して下さっていて感染症の心配についても確認して下さったり、忙しい中でも一つ一つを丁寧に考えて下さる園だと思います。	感染症対策マニュアル、緊急時対応マニュアルなどは事業所案内に添付してご案内しています。今年度は自然災害・感染症のBCPを作成しました。非常時にもお子様が安全に過ごし、家庭に戻れるよう、職員の研修にも力を入れてまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94% (17)	6% (1)		・毎月、避難訓練がありますが何度も繰り返し教え、経験させていただける機会がある事に感動しました。 ・避難訓練もきちんとされていました。庭も広くて安心感があります。	避難訓練は通園クラスでは基本的に月に1回、通所クラスでは年2回実施いたします。引き続き、お子様と保護者、職員や関係者が非常時に安全に避難できるよう、職員の研修と避難訓練を行います。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	94% (17)		6% (1)	・毎日とても楽しみにさせて頂いています。笑って帰れるよう日々配慮して下さるのも有難く、園のある日を楽しみにしています。 ・とても楽しみにしています。 ・毎回とても楽しみにしています。	ありがとうございます。引き続き、お子様に「行きたい!」「楽しみ!」と思っていただける事業所となるよう、かつ保護者のニーズにこたえてお子様が楽しみながら成長していけるよう、充実したプログラム作成に努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	100% (18)			・先生方が素晴らしく救われています。恵まれた環境で子どもが成長できることが本当に幸せです。 ・とても満足しています。 ・学校に入っても通いたいと思う素晴らしい所だと思います。 ・一人一人に対して愛情をもって接して下さるととても満足です。 ・とても良い事業所さんだと思っていて他の方にもすすめたいです。	お一人お一人の保護者のお力添えとご協力、温かいお心遣いによって支えていただいております。引き続き、お子様だけでなく保護者にとっても安心できる場であり続けられるよう、職員一同努めてまいります。

※小数点以下四捨五入